

山口大学所蔵学術資産継承検討委員会 平成 23 年度学術資産継承事業報告会

国立大学法人山口大学所蔵学術資産継承検討委員会は、山口大学が所蔵する貴重な学術資産を後世に継承し、教育・研究の礎とするため、学術資料の修復と保存に取り組んでいます。

この取組を広く学内に周知するとともに、活動内容および学術資産の修復・保存への理解と利活用を促進するため、平成 23 年度に実施した事業についての報告会および成果展示を開催いたします。

日時・場所

平成 24 年 11 月 13 日 (火) 14:00 – 16:00

山口大学 大学会館 (報告会：大ホール／成果展示：玄関ロビー)

プログラム

14:00 – 開会の挨拶および事業説明

14:20 – 平成 23 年度事業内容報告

15:50 – 閉会の挨拶

報告対象資料

けんてつぼくせきびょうぶ
『賢哲墨蹟屏風』

山口県師範学校初代校長・上司淵蔵氏収集の書画貼り交ぜ屏風。
(江戸時代防長周辺の儒者・国学者の書を中心とする。)

せいこんよほうじょう
『精魂餘芳帖』

維新勤皇名家の書状等の貼り交ぜ帖。山口師範学校郷土室旧蔵。

すいりくろてい
『水陸路程』

中国・明時代末に刊行された路程手引き書。現存は本学所蔵のみの稀少漢籍。

東アジア関連資料

戦前・戦中期に山口高商において収集された東アジア近現代史の貴重な資料群。

見島ジーコンボ古墳群出土資料

国指定史跡「見島ジーコンボ古墳群」から出土した金属器等の考古資料。

ゴンドワナ資料

ゴンドワナ大陸形成史に係る地球史約 40 億年を網羅する岩石試料。

すがき
『菅木鉾石標本』

故菅木浅彦山口大学名誉教授が収集した 18,000 点の国内外鉾石試料。

菌類標本

新種タイプ標本を含む各種植物の寄生菌（菌類）の乾燥標本。



▲『賢哲墨蹟屏風』



▲見島ジーコンボ古墳群第 151 号噴出土
刀装具（鍔付足金具）
写真左＝保存処理前、写真右＝保存処理後